

岩手県大槌町コミュニティプレイスの「コミュニティガーデン」 地元の高校生と千葉大学園芸学部が協働作業

～3月19日(日)・20日(月・祝)に中庭づくり。高校生15名参加予定～

千葉大学園芸学部は、東日本大震災後、被災地に元気と笑顔を届けることを目的に、2011年7月から毎年、学生と教員が被災地に赴き、コミュニティーガーデンを通じた支援活動を行っています。3月19日・20日には、大槌町コミュニティプレイスのコミュニティガーデンの整備活動を行います。

■園芸学部のスキルを活かした被災地支援活動

2011年3月の震災直後に、当時の学生から国立大学唯一の園芸学部として、大学で学んできた知識や経験を活かし、花と緑で被災地を支援したい！という提案がありました。これを受けて園芸学研究科准教授の秋田典子が責任者となり、石巻市役所を通じて旧雄勝町の仮設住宅でコミュニティガーデンの活動を始めました。

以後、宮城県だけでなく、岩手県や千葉県旭市にも取り組みを広げ、これまで約40回にわたり被災地を訪問し、コミュニティーガーデンの維持管理や、商店街の緑化活動、ハーブを使った香袋や石鹸作りなどを、地元の方々と一緒に行ってきました。



■大槌町コミュニティプレイスの中庭づくりのお手伝い

大槌町コミュニティプレイスには、高校生たちが主体になってつくってきたコミュニティガーデンがあります。今回は、子どもから大人まで楽しめるように芝生やお花を植えたり、砂場を造ったりする予定です。みんなが楽しく集まることのできる場所を、地元の方々と一緒につくっていきます。

日時：2017年3月19日(日),20日(月)

時間：10:30～14:30

場所：大槌町コミュニティプレイス

詳細：<http://otsuchi-cp.jp/>

参加者持ち物：もしお持ちであれば軍手。

汚れてもよい服装でお越し下さい。みんなでお昼ご飯を食べるため、お弁当をお持ちください。

企画：おおつちコミュニティプレイス事務局

支援：大槌町民生部コミュニティ総合支援室、千葉大学
大学院園芸学研究科准教授 秋田典子 & 学生有志
(ほか)



大槌町コミュニティプレイス (出典 <http://otsuchi-cp.jp/>)

当日は大槌高校の生徒15名も参加する予定となっておりますので、ぜひご取材にいらしてください。

本件に関するお問い合わせ・取材のお問い合わせ
千葉大学園芸学研究科緑地環境学コース 秋田 典子准教授
TEL: 047-308-8931 メール：noriko@faculty.chiba-u.jp